2年 1学期 期末テスト　解答

2年 1学期 期末テスト 解答用紙

組	名前	得点	点

1（3点×4）

(1)

x	…	−3	−2	−1	0	1	2	3	…
y	…	−3	−1	1	3	5	7	9	…

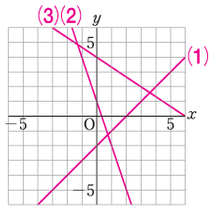
(2) 4　(3) 2　(4) 10　/12

2（3点×2）

(1)	傾き −1	切片 5	(2)	傾き $\frac{1}{2}$	切片 −3

/6

3（4点×3）



/12

4（4点×3）

①	$y=-x-3$	②	$y=-2x+5$	③	$y=\frac{1}{2}x-2$

/12

5（4点×5）

(1)	$y=-3x-2$	(2)	$y=2x+4$	(3)	$y=\frac{1}{2}x+2$
(4)	$y=3x+10$	(5)	$y=-x-1$		

/20

6（4点）　③　/4

7（4点）　$a=$ 2，$b=$ −3　/4

8（5点）　46　/5

9（5点）　A，B間 140 km　B，C間 60 km　/5

10（5点×2）

(1) $\begin{cases} x+y=890 \\ \frac{116}{100}x+\frac{95}{100}y=940 \end{cases}$　(2) 男子 522 人　女子 418 人　/10

11（5点×2）

〔問題〕 例 50円切手と80円切手をあわせて15枚買い，900円払った。50円切手，80円切手をそれぞれ何枚買いましたか。

〔答え〕 50円切手10枚，80円切手5枚　/10

解　説

●教科書　未来版 p.36〜59，楽しさ版 p.38〜63

1　一次関数の値の変化

(2)　$x=1$ のとき，$y=5$　$x=3$ のとき，$y=9$　y の増加量は，$9-5=4$

(3)　変化の割合$=\dfrac{y\text{の増加量}}{x\text{の増加量}}$ だから，$\dfrac{4}{3-1}=2$

(4)　(y の増加量)=(変化の割合)×(x の増加量) だから，$2\times5=10$

5　一次関数の式を求める

(2)　$y=2x+b$ に $x=1$，$y=6$ を代入して，$6=2\times1+b$　$b=4$ ⇨ $y=2x+4$

(4)　グラフが平行だから，傾きが等しい。$y=3x+b$ に $x=-3$，$y=1$ を代入して，
$1=3\times(-3)+b$　$b=10$ ⇨ $y=3x+10$

(5)　傾きは，$\dfrac{-4-1}{3-(-2)}=-1$　$y=-x+b$ に $x=-2$，$y=1$ を代入して b の値を求める。

6　一次関数のグラフ

交わらない → 傾きが等しい → 傾きが3である直線は，③

7　連立方程式の解

連立方程式に $(x,\ y)=(-1,\ 1)$ を代入して，$\begin{cases} -5+a=-3 \Rightarrow a=2 \\ -b-2=1 \quad \Rightarrow b=-3 \end{cases}$

8　連立方程式の利用（整数の問題）

2けたの整数を $10x+y$ として連立方程式をつくると，

$\begin{cases} 10x+y=4(x+y)+6 \\ 10y+x=10x+y+18 \end{cases}$　これを解くと，$x=4$，$y=6$

9　連立方程式の利用（速さ・時間・道のりの問題）

A，B間の道のりを x km，B，C間の道のりを y km とすると，

$\begin{cases} x+y=200 \\ \dfrac{x}{70}+\dfrac{y}{30}=4 \end{cases}$　これを解くと，$x=140$，$y=60$

10　連立方程式の利用（割合の問題）

(1)　$\begin{cases} x+y=890 \\ \dfrac{16}{100}x-\dfrac{5}{100}y=50 \end{cases}$ としてもよい。

(2)　連立方程式を解くと，$x=450$，$y=440$

本年度の男子生徒数は，$450\times\dfrac{116}{100}=522$（人）　女子生徒数は，$440\times\dfrac{95}{100}=418$（人）